

かしの暮らし

— 生計費モニター通信 — No. 153 2008年11月1日発行

～来年に向けて家計簿を見直しませんか？～

何かとバタバタ忙しい12月、そして年末が近づいてきています。今年モニター協力いただいた皆さまには、是非来年も継続してご協力いただけたらな～と思いながら、次年度の実施にむけた準備にとりかかろうとしているところです。(是非、お願いします!!)

さて、記帳と集計による家計簿データの提供に1年間ご協力いただきましたが、次年度にむけて「来年こそは無駄な出費を少なくしたい!」とか「マイナス家計をプラスにしたい!」とか、意気込んでいらっしゃるモニターさんも少なくないんじゃないでしょうか?せっかく1年間つけ続けた家計簿です。来年、「かしこい暮らし」を実践するために今のうちに、来年予算を考えてみませんか?

<収入、税金、社会保険などをしっかり把握する>

今年の夫の給与・賞与、妻の収入、その他臨時収入など1年間の収入を把握しましょう。それから今年支払った税金や社会保険がどれくらいだったか確認しましょう。この時、自動車税や固定資産税などの来年も必ず払わなくてはならない税金はすべて確認しておきましょう。

<来年はいくら貯蓄しよう>

我が家の収入から税金や社会保険などを引いたら、次にいくら貯蓄できるか考えましょう。この貯蓄を考える時に生命保険の内容なども一緒に考えて、来年も同じ保険でいいのか検討するとよいのではないのでしょうか。本当に必要な保険額はいくらかを考え、今払っている保険料と預貯金とのバランスをもう一度考えてみましょう。

<必要なものは何?>

収入から税金、社会保険、預貯金を引いたものが生活費になります。この生活費も一年トータルした金額で考え、一年通して生活していくのに必要な食費、学費、医療費、家賃などを今年の家計簿などを参考に書き出し、余裕があったら欲しい物、旅行などのイベントのおおまかな予算も考えておきましょう。

今年1年頑張っただけの家計簿をつけていた人は、家計簿の見直しで来年の計画が立てやすいですね。家計簿の本当の意味はこの「計画」にあるのだと思います。「やりくり」「節約」そのあとの「計画」「運用」。ぜひ時間に余裕のあるうちに、家計簿の見直しをしてみましょう。

参考 : <http://allabout.co.jp/finance/kakei/closeup/CU20021130/index.htm>

9 がつ の データ (2008年9月分)

世帯の状況

		2007年 9月	2008年 8月	2008年 9月
調査対象数(世帯)		190	200	196
世帯主年齢(歳)		44.6	45.4	45.6
平均家族数(人)		3.8	3.8	3.8
世帯主 職種	公務員	13.2	12.0	12.2
	会社員	72.6	74.5	73.5
	自営業等	4.7	5.0	5.6
	無職	9.5	8.5	8.7
世帯主 年齢	20~29歳	0.5	1.5	1.0
	30~39歳	38.4	32.0	30.1
	40~49歳	36.8	39.5	41.8
	50~59歳	14.7	16.0	15.8
	60歳以上	9.5	11.0	11.2

実収入

合 計	411,149	488,941	418,131
給料(夫)	314,247	319,169	313,190
(妻)	32,433	32,101	33,518
賞与(夫)	1,613	23,483	1,172
(妻)	0	2,221	641
公的年金(夫)	0	25,292	0
(妻)	490	14,351	0
自家営業	12,132	9,919	9,285
家賃・地代収入	5,202	5,957	6,576
パート・アルバイト収入(夫)	589	2,308	2,059
(妻)	20,045	23,180	23,618
同居家族からの収入	5,934	3,450	5,594
私的年金(夫)	1,731	3,940	2,756
(妻)	2,950	2,128	2,012
その他の収入	13,782	21,440	17,708

実支出

	2007年 9月	2008年 8月	2008年 9月
合 計	426,265	475,159	447,297
消費支出	296,525	336,215	315,713
食 費	58,166	56,624	56,277
住居費(家賃・ローン)	36,720	44,009	40,443
住居費(その他)	14,775	17,610	14,883
水・光熱費	14,543	16,646	15,649
被服費	10,708	12,342	12,465
保健医療費	7,307	6,335	8,762
理容衛生費	8,726	7,311	7,310
交際費	16,223	21,904	14,103
交通費	3,675	6,575	3,316
通信費	14,912	14,305	14,376
教育費	37,582	32,156	54,274
教養娯楽費	17,480	33,234	16,379
職業費・こづかい	30,102	29,212	27,950
自動車関係費	22,542	30,192	22,691
そ の 他	3,063	7,759	6,835
非消費支出	129,740	138,944	131,584
税 金	25,034	27,029	27,790
社会保険料	43,313	47,747	45,885
私的保険料	52,084	56,490	50,784
その他非消費支出	9,309	7,679	7,125

別 掲

積立・定期預貯金	26,211	27,340	26,037
----------	--------	--------	--------

再 掲

住宅ローン返済額	24,471	31,948	27,484
住宅以外借入金返済	2,310	4,024	4,434

特 別 収 入

--	--	--	--

特 別 支 出

地デジアンテナ		300,000
株式購入		350,000

9月のおたよりから

- ☆ 今年度の住民税・国保税がとても上がりました。何かの間違いかとも思い、役場の担当者に問い合わせてみましたが「間違いない」とのこと。このままでは毎月の生活がとても苦しいので、主人（自営業）に相談しました。すると、ふと課税標準額（昨年度の収入額）をみた主人が「確定申告した額と違う」と言うので翌日また問い合わせてみました。主人の確定申告に不備があり、給与の一部が二重に計算されていたそうです。それから訂正申告をしに税務署まで行ったりしましたが、住民税など何とか納得できる金額になりました。あのまま気がつかなかったらと思うと恐ろしい…。（33歳）
- ☆ また、小麦の値段も上がり、我が家の前のパン屋さんでも一斤が20円UPになりました。今までと同じ生活をしていたら生活できない。物価は上がるけど給料は上がらない。本当に今後生活していくのは大変ですよ。 （35歳）
- ☆ 朝晩が涼しくなり、風邪が流行っているがうちの家族は病院にも行かず、元気でありがたい。物価はあがっているがなるべく肉、魚、肉、魚の順番になるようなメニューを考えている。しっかりした食事を作ることが医療費の削減になると思っている。（35歳）
- ☆ 事故米、汚染米が流通してしまった?! 事実を知り、憤りより、何を信じて何を買えばいいのか、本当にわからなくなってきました。行き着く果ては自給自足の人だけが生き残れるのかも? 「国内産」と表示されれば高くても売れる会社と、高くても安心を買う消費者。この原点が何か違っているのではないのかなーと思います。国内産が外国産より安くなるようにムダな道路ばかり作らずに農業支援に回す! 国内でも若手の労働力が余っているのを有効活用すればいいのにね! 愛媛に移り住んで12年が経ち、改めて友人のお父さんが作ったお米、農家の人達が運営している店で買う野菜、夫が漁師さん仲買人さんからもらってくる魚がおいしくて「愛媛に来てよかったなー」と思う毎日です。（36歳）
- ☆ 保険の見直しを検討中。たくさんの会社を扱っている窓口相談に行った。保険といっても色々な種類があると知って驚いた。すごく勉強になったが、家で検討すると今ひとつわからない。みんな、何を重視して決めているのだろうか? 意外と保険について人と語ったことがない事に気がついた。（40歳）

- ☆ 節約方法に色々ノウハウがあるだろうが、基本は「感謝の心」や「エチケット」ではないかと思っている。労働者に対する当たり前の気持ちがあれば、大きなムダ使いはないはずだから。我が家では、大学生の後期の授業料の振り込み日が近づいてきた。娘にはお父さんに「お願いします」と「振込ありがとうございますでした」の電話をかけないと支払わないことにしている（メールはダメ）。約束通り、先日かかってきた様子だった。それにしても、あまり勉強しない大学生の授業料をせせと振り込む事は、新しい「振り込め詐欺」ではないだろうか。授業料が安く感じられるほどしっかり勉強してほしい。（43歳）
- ☆ 節約したつもりでも食費が上がっています。もう5000円節約できたらと思います。冷凍加工食品を使わないで、毎日の弁当作りを頑張っています。（50歳）
- ☆ 買い物に行っても、物価が上がっています。今までの底値では、買えなくなっています。値段は変わっていませんが、内容量が減っている物がたくさんあります。なんか、だまされた気分になります。それでも食費が減りません。赤字です。（39歳）
- ☆ 次女の学資保険が満期になった。進学費用には不足していたけど、とりあえず助かった。今後は、長女と次女の分の保険代分だった額を積立貯金にすることにしました。子ども達3人の写真入りの通帳を作り夢への一歩がはじまった！（42歳）
- ☆ 新聞紙で作るエコバックとブローチにはまっています。新聞紙が宝物に見えてきます。色々な人からエコバックを教えてくださいと頼まれています。少し先生気分ではりきってしています。新聞紙できているとはとても思えないほどできています。バック、ブローチで節約になるでしょうかね。（49歳）
- ☆ 今年の夏はとても暑く頭がおかしくなるようでしたが、地球を守ろう！と我が家ではクーラーは全くつけませんでした。街では四方八方からクーラーの音がして道はとてもじゃないけど、熱風の中を歩いているようです。みんなはもう少し我慢してほしいと思いました。日中は、おしぼりを片手に、アイスクューブを口に含み、寝るときは扇風機とアイスノンでなんとか乗り切れました。ちなみに電気代は8月は（5101円、230kwh）9月は（4138円、191kwh）ガスは使っていません。（71歳）

編集 愛媛生計費調査委員会
発行 えひめ勤労者生活情報センター
〒790-0066 松山市宮田町 125
TEL 089-933-2871

愛媛県生活協同組合連合会
〒790-0952 松山市朝生田町 3-1-12
TEL 089-931-5207